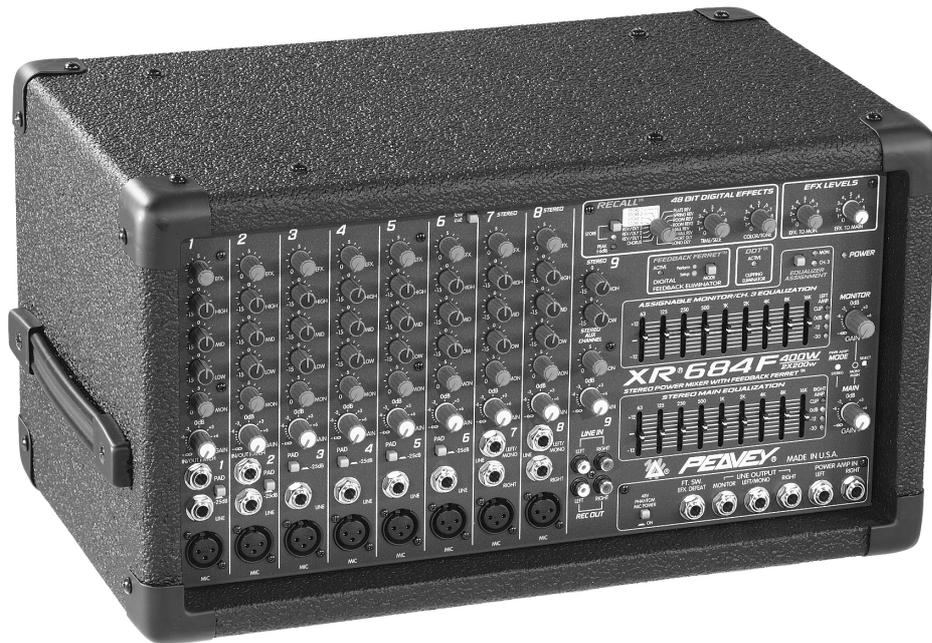




XR 684 F

Stereo Powered Mixer

日本語版 取扱説明書

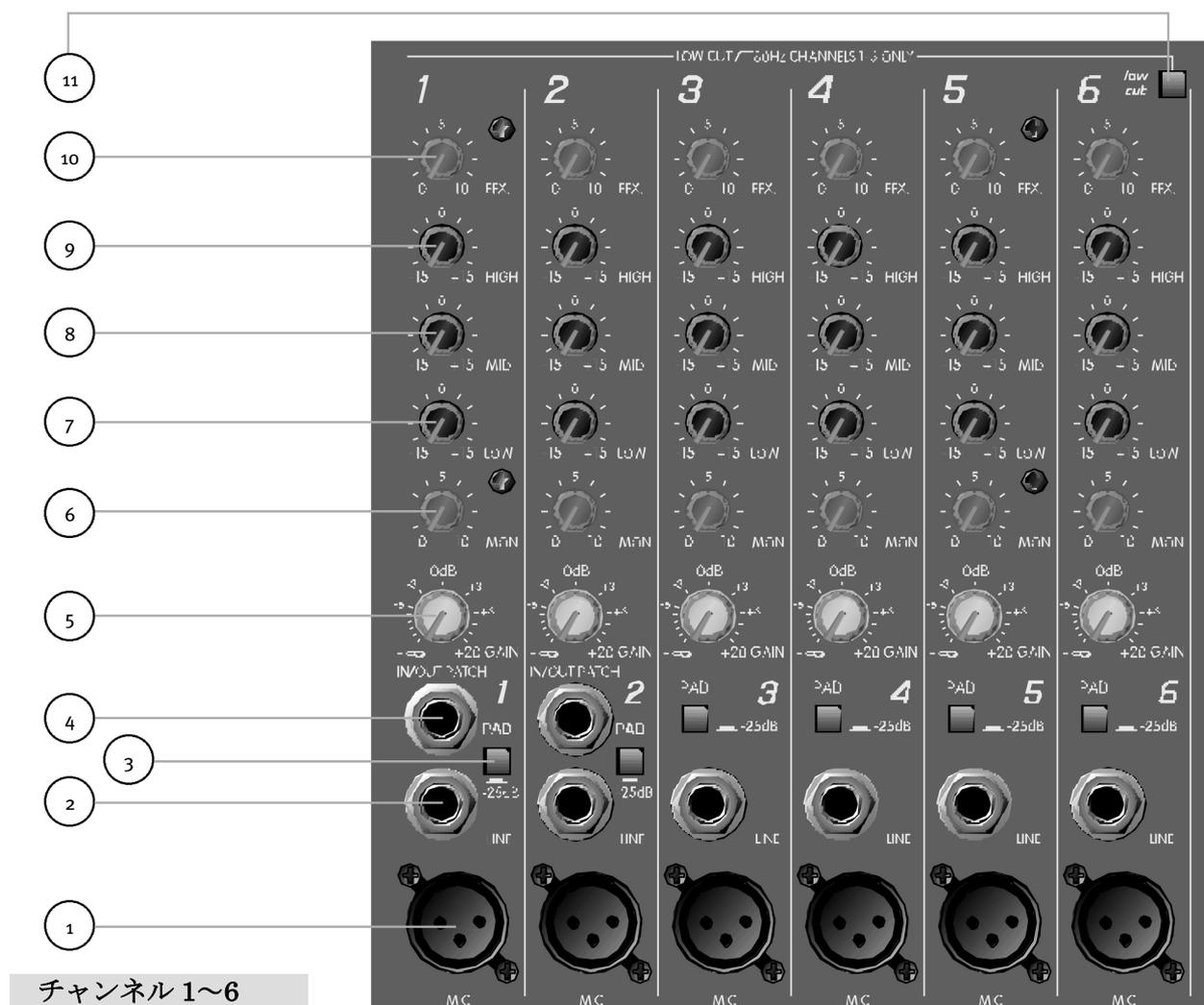


はじめに

この度は、PEAVEY 社製のパワード・ミキサーXR 684 Fをお買い上げ頂き、誠に有り難うございます。XR 684 Fの性能をフルに発揮させ、末永くお使い頂く為に、ご使用になる前にこの取り扱い説明書を必ずお読み下さい。尚、お読みになった後は保証書と一緒に大切に保管してください。

ご使用前に

1. この取り扱い説明書にしたがって操作して下さい。
2. 水には大変弱いので、雨などがかからないよう充分ご注意下さい。
3. 内部には精密な電子部品が多数実装されています。移動及び輸送時には大きな衝撃が加わらないようにして下さい。
4. 本機の設置場所は直射日光の当たる場所やストーブの直前など、高温になりやすい場所を避け、なるべく通気性の良い場所で御使用下さい。
5. 定格電圧 AC100V,50/60Hz で御使用下さい。
6. 電源コードは機材への挟みこみ等、無理な力が加わらない様御注意下さい。
7. 信号の入出力端子に、許容範囲を越える異常電圧が加わらない様にして下さい。
8. 故障や感電事故を防止すると共に、性能を維持する為にも、ケースを開けて内部に触れたりしないでください。修理が必要な時には、販売店、もしくは輸入代理店までお問い合わせ下さい。



1. MIC (マイク・インプット)

XLR タイプ、ロー・インピーダンスのバランス入力端子で、マイクロフォンやロー・レベルの入力ソースを接続できます。48Vのファンタム電源も供給可能です。ピン配列は2番ホットです。

2. LINE (ライン・インプット)

1/4 インチ標準フォン・タイプ、バランス入力端子です。ライン・レベル用として 25dB のパッド・スイッチ (#3) を装備しています。マイク入力と同時に使用することは出来ません。

3. PAD (パッド)

入力信号を 25dB 減衰するパッド・スイッチです。入力信号レベルが高すぎて歪んでしまう時などに使用します。パッド・スイッチはチャンネル 1~6 まで搭載されており、それぞれのチャンネル毎に選択可能です。

4. Insert

コンプレッサーやイコライザー等の外部機器をモノ入力チャンネル 1~2 に接続することが可能です。このインサート端子には Y ケーブルをお使い下さい。尚、インサートポイントはプリ EQ です。

5. LEVEL (チャンネル・レベル)

L&R バスに送られる信号レベルを調整します。

6. **MON** (モニター・ミックス・レベル)

モニター・ミックスに送られるプリ EQ の信号レベルを調整します。チャンネル・レベル・コントロールとは独立して動作します。

7. **LOW** (低域イコライザー)

シェルビング・タイプの低域トーン・コントロールで、70Hz 以下の信号を最大 15dB までカット／ブーストを行うことができます。この EQ によってサウンドに奥行き感を与えたり、音の濁りを減らすことが可能です。

8. **MID** (中域イコライザー)

中域トーン・コントロールで、最大 15dB までカット／ブーストを行うことができます。

9. **HIGH** (高域イコライザー)

シェルビング・タイプの高域トーン・コントロールで、12kHz 以上の信号を最大 15dB までカット／ブーストを行うことができます。この EQ によって高域ノイズを取り除いたり、サウンドに輝きを与えたりすることが可能です。

10. **EFX** (エフェクト)

内蔵のデジタル・エフェクト・プロセッサのバスへ送る信号レベルを調整します。各チャンネルのレベル・コントロールはこの EFX エフェクト・レベルに影響します。

11. ロー・カット

80Hz 以下の信号をカットするフィルターで、ウィンド・ノイズやブレス・ノイズ、ステージ・ノイズなどの不要な低域ノイズを減らすことができます。このフィルターはチャンネル 1～6 まで有効ですが、モニター信号には影響しません。

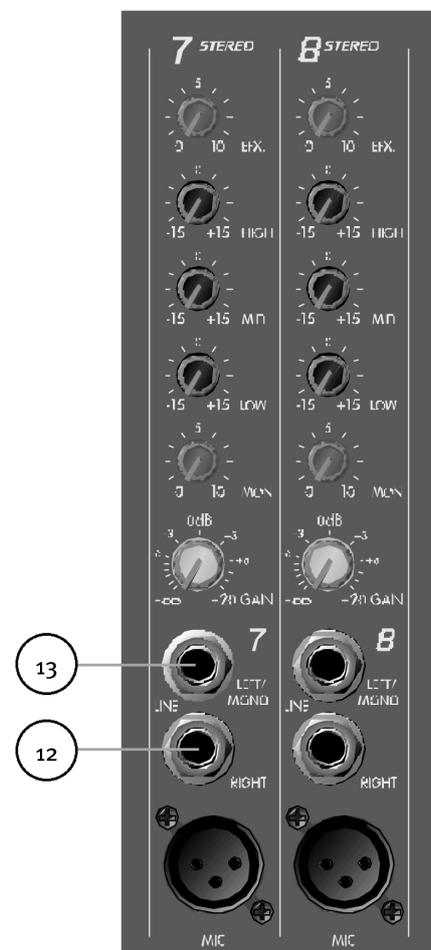
チャンネル 7~8

12. RIGHT (ライト入力)

ハイ・インピーダンス標準フォン仕様の R チャンネル・ライン・レベル信号の入力端子です。Left/Right モードに設定されている時は信号が左右の出力に振り分けられます。Mon/Main モードにおいては左右の信号が一緒にメイン・スピーカー・アウトプットより出力されます。

13. LEFT/MONO (レフト・モノ入力)

ハイ・インピーダンス標準フォン仕様の L チャンネル・ライン・レベル信号の入力端子で、L 側のみ接続した場合は L/R 両チャンネルに信号が供給されます。Left/Right モードに設定されている時は信号が左右の出力に振り分けられます。Mon/Main モードにおいては左右の信号が一緒にメイン・スピーカー・アウトプットより出力されます。



チャンネル 9

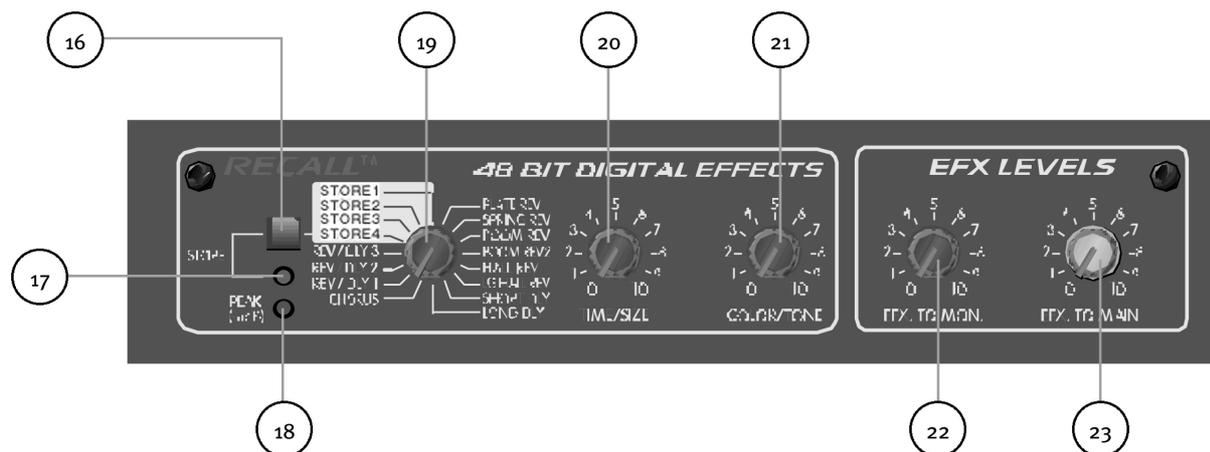
14. LINE IN (ライン・インプット)

RCA ピン・タイプのライン・レベル入力端子で、基準レベル-10dB のテープ・デッキや CD プレイヤーからの信号を入力することができます。

15. REC OUT (REC・アウト)

ステレオ・テープ・デッキ等のレコーディング機器へ信号を出力する為の RCA ピン端子です。





16. Store ボタン

お好みのエフェクトセッティングを Store1～Store4 に設定します。工場時設定の 12 のプリセットパターンのひとつを選び、二つのパラメーターコントロール (Time/Size and Color/Tone) を好みの設定に調整します。

設定が終わったら Store ボタンを一度押すと、LED が点滅を始めます。この状態でプリセットセレクターノブを回して、Store1～Store4 のうちの 1 つを選択し、もう一度 Store ボタンを押します。LED の点滅が止まり、新しい設定がメモリーされます。Store1～Store4 を呼び出した時は、パラメーターの各設定は内部で保存された状態で処理されてますので、実際のノブが表示している設定とは異なります。

17. Store LED

Store モード時に黄色に点滅します。

18. PEAK (エフェクト・ピーク LED)

エフェクト回路から送られる信号がクリップ・レベルに達すると点灯します。時折り点滅する位が最適なレベル設定といえます。

19. PRESET (プリセット)

EFX プリセット			
プリセット	名称	タイム・サイズ	カラー/トーン
1	Plate Rev	Time	Damping (High Frequency)
2	Spring Rev	Time	Damping (High Frequency)
3	Room Rev	Time	Damping (High Frequency)
4	Room Rev2	Time	Damping (High Frequency)
5	Hall Rev	Time	Damping (High Frequency)
6	Lg Hall Rev	Time	Damping (High Frequency)
7	Short Dly	40～1100 ms	Feedback: 0～50%
8	Long Dly	150～4000 ms	Feedback: 0～50%
9	Chorus	Rate	Depth: Best Set Full CCW
10	Rvb/Dly1	Time	Dly Time:100～950 ms
11	Rvb/Dly2	Time	Dly Time:100～950 ms
12	Rvb/Dly3	Time	Dly Time:100～950 ms
13	Store4	User-defined location	
14	Store3	User-defined location	
15	Store2	User-defined location	
16	Store1	User-defined location	

20. TIME/SIZE (タイム・サイズ)

リバーブやディレイのタイムを調整します。

21. COLOR/TONE (カラー/トーン)

エフェクト・シグナルの高域周波数を調整します。

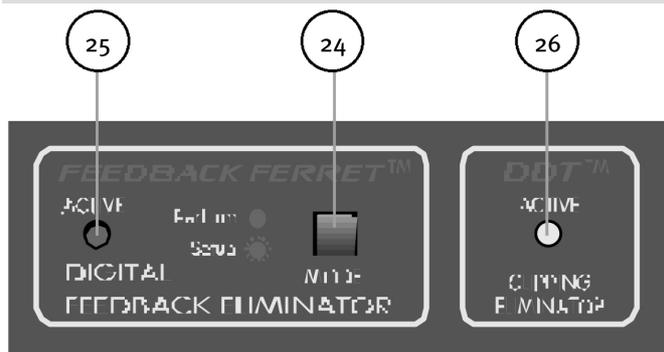
22. EFX TO MON (エフェクト・モニター)

モニター・ミックスに送るエフェクト信号レベルを調整します。

23. EFX TO MAIN (エフェクト・モニター)

メイン・ミックスに送るエフェクト信号レベルを調整します。

フィードバック・ロケーティング&DDT



24. Feedback Ferret

XR684FにはPEAVEYのフィードバック(ハウリング)除去機能、Feedback Ferretが搭載されています。Feedback Ferretは16のデジタルフィルターが自動的にフィードバックを検知、除去します。ステレオモードで使用時は、左右両方のチャンネルにFerretを用いる事が出来ます。また、XR684Fをメイン・モニターの両方に使用する場合も、両方からのフィードバックに対して効力を発揮します。

重要：Peavey XRシリーズのパフォーマンスを最大限に引き出す為、使用環境を変更する際は新しい情報を以下に示す方法で、本機にメモリーしてください。

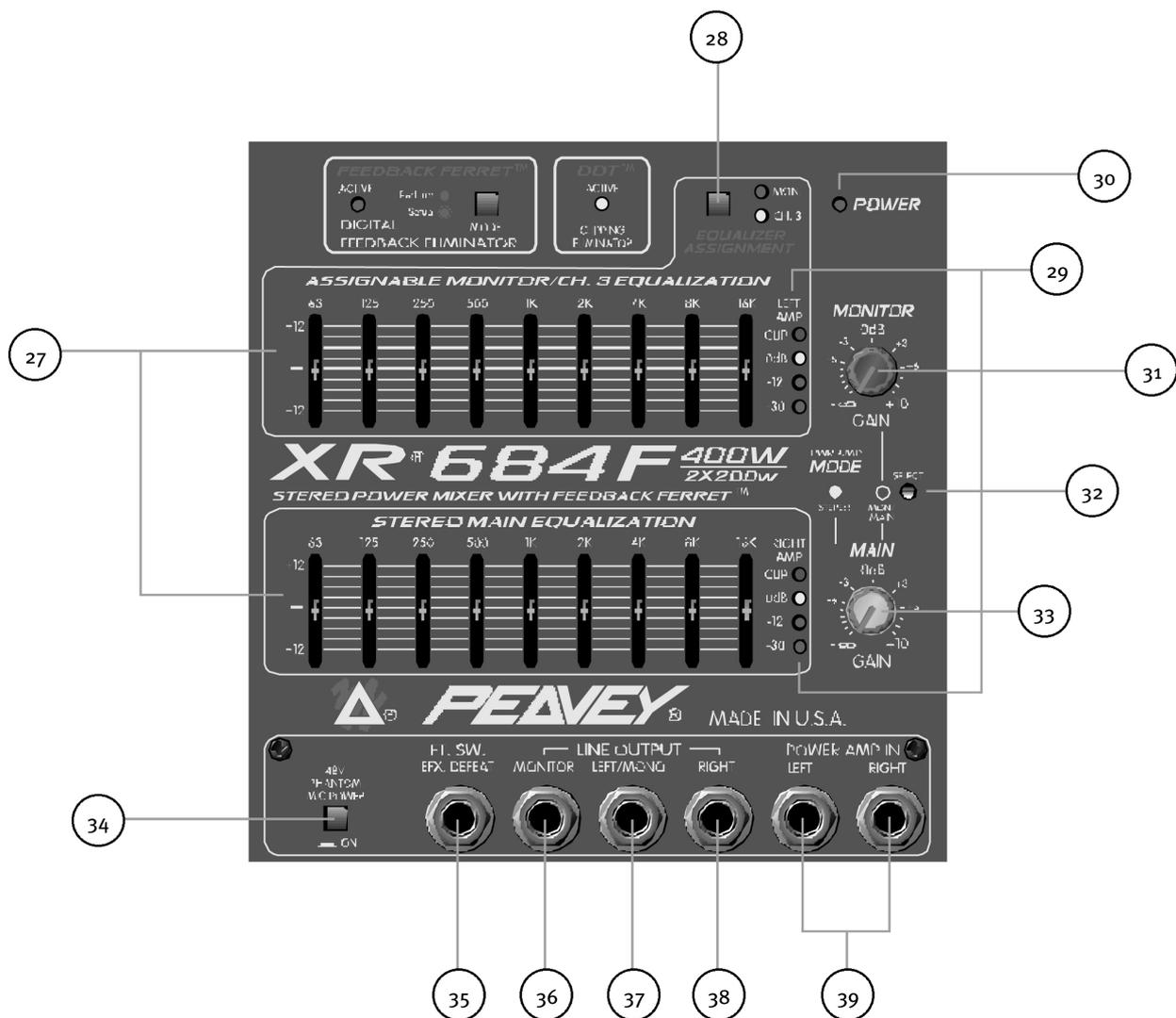
Feedback Ferretを設定するには、マイク、スピーカーなどの機器が正しく接続されている事を確認し、MONITOR LEVELやMAIN LEVELが下がっていることを除き、全ての設定が実際のパフォーマンスと同じ状態になっていることを確認してください。次にボタンを押して(電球が消えます)、Feedback Ferret設定モードにします。電球が点滅するまで押し続け、点滅を始めたなら離します。青いLEDが点滅しSetupモードに入ったことを表します。ここで実際にMONITOR LEVELやMAIN LEVELを上げてパフォーマンス時に用いる設定に徐々に近づけていきます。Feedback Ferretがフィードバックを検知し取り除きます。1分ほどでパフォーマンスモードに戻り、設定を保存します。もしくは、ボタンを一度押してパフォーマンスモードに戻ることも出来ます。バイパスしたい場合は、ボタンを押してランプを2回点滅したのを確認し、手を離します。

25. Feedback Ferret LED

Feedback Ferret 起動時(パフォーマンスモード)は青に点灯、設定時は点滅、バイパス時は消灯します。

26. DDT LED

内蔵アンプがDDT作動レベルになるとこのLED黄色に点灯します。



27. グラフィック・イコライザー

内蔵パワーアンプに直結された 9 バンド EQ で、1 オクターブ毎に最大 12dB までカット/ブーストを行うことができます。

28. EQ アサインボタン

このスイッチは上段の EQ を Monitor もしくはチャンネル 3 に割り当てます。デフォルトのポジションは Monitor モードとなっており、緑色の LED で表示されます。ボタンを押すとチャンネル 3 モードに切り替わり、黄色の LED が点灯します。この機能はリードボーカルやアコースティックギターなど重要なパートをチャンネル 3 に入力し、上部の 9 バンド EQ をこのチャンネル 3 のみに割り当てる事が出来ます。この場合モニターへは EQ がかかりません。

29. アンプレベル・インジケーター

内蔵アンプのレベルをモニターします。

30. POWER (パワーLED)

パワー・スイッチを ON にして、ユニットに電源が供給されると点灯します。

31. MONITOR LEVEL (モニター・レベル)

モニター出力端子に送る信号レベルを調整します。

32. MODE (システム・モード)

パワーアンプの動作モードをステレオ・モード又はデュアル・モノ・モードのいずれかに選択します。このスイッチが押されると、モニター+メイン (モノ) となり、Feed back Ferret の動作も同様となります。

33. MAIN LEVEL (メインレベル)

内蔵アンプ及び L&R 出力端子に送るメイン・ミックス信号レベルを調整します。

34. PHANTOM POWER (ファンタム電源スイッチ)

全ての XLR タイプのマイク入力端子に 48V DC のファンタム電源を供給します。

注意：ファンタム電源を投入する際はポップ・ノイズの発生を防ぐ為、事前にメイン及びモニターのコントロール・ボリュームを最小レベルに下げてください。

ファンタム電源を必要としないアンバランス仕様のダイナミック・マイクやこの電圧に耐えられない周辺機器をこの XLR 入力に接続することは避けて下さい。(一部のワイヤレス・レシーバー等にダメージを与えることがありますので、使用する機器のマニュアルで確認して下さい。) ライン入力ジャックには 48V 電源は接続されていません。(バランス/アンバランス共)

35. EFX DEFEAT (エフェクト・ディフィート)

1/4 インチ標準フォン・タイプのコントロール入力ジャックで、別売のフット・スイッチを接続することにより、メインとモニターのミックスからエフェクトを取り除くことが可能になります。

36. MONITOR (モニター出力)

1/4 インチ標準フォン・タイプの出力ジャックで、モニター・ミックスの信号を増設スピーカー用の外部アンプに出力します。信号レベルはモニター・コントロールで調整します。

37. LEFT/MONO (レフト・モノ出力)

1/4"標準フォン・タイプの出力ジャックで、左チャンネルの信号を増設スピーカー用の外部アンプに出力します。信号レベルはメイン・レベル・コントロールで調整します。ライト出力端子に何も接続しない場合は、L&R がミックスされたモノラル信号として出力されます。

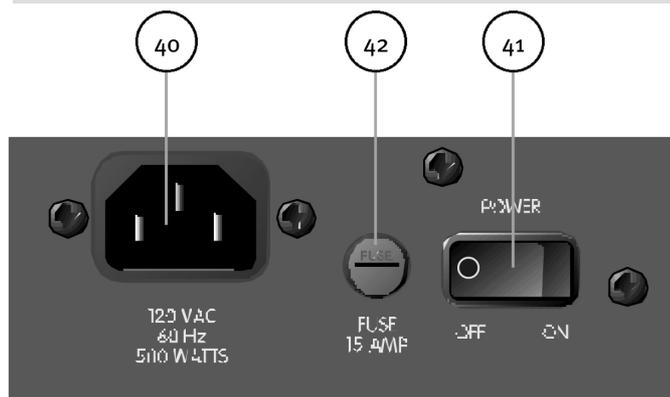
38. RIGHT (ライト・アウトプット)

1/4 インチ標準フォン・タイプの出力ジャックで、増設スピーカー用の外部アンプに右チャンネル信号を出力します。信号レベルはメイン・レベル・コントロールで調整します。

39. POWER AMP IN (パワー・アンプ・インプット)

1/4 インチ標準フォン・タイプの入力ジャックで、外部ミキサーの出力信号を入力することが出来ます。信号経路はダイレクトにグラフィック EQ に入り、内蔵パワーアンプに送られます。

AC 電源及びパワー・アンプ・セクション



40. AC パワー・インレット

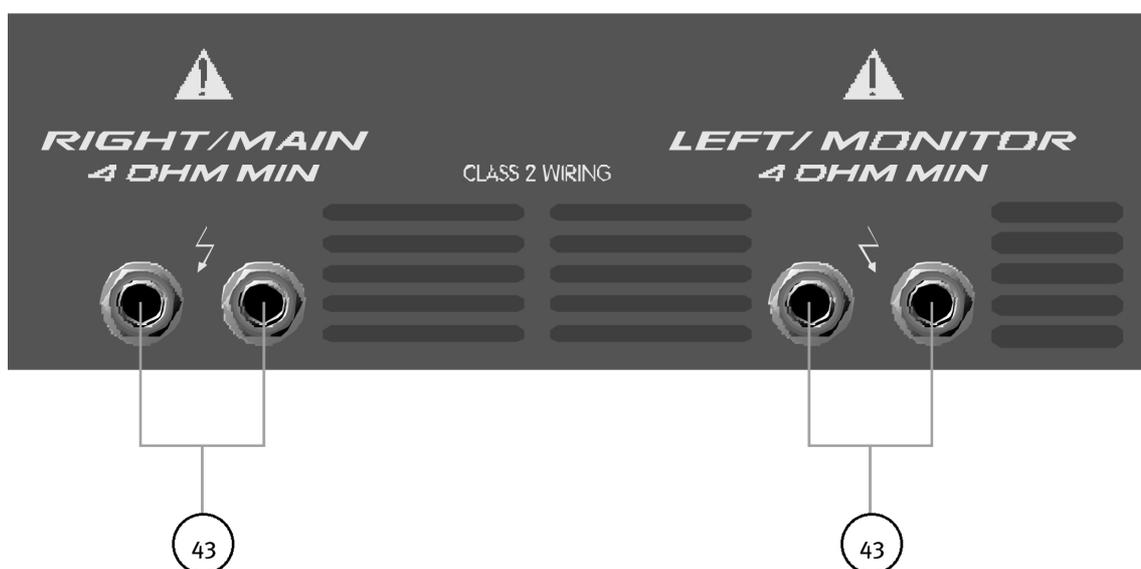
付属のアース付き 3P 電源コードをしっかりと差し込みます。コードを交換する際は、電流容量が十分に有るパワーアンプ用の電源コードを使用して下さい。

41. POWER (電源スイッチ)

ミキサーのメインスイッチで、ON にするとパワーLED が点灯して使用可能の状態になります。

42. FUSE (ヒューズ)

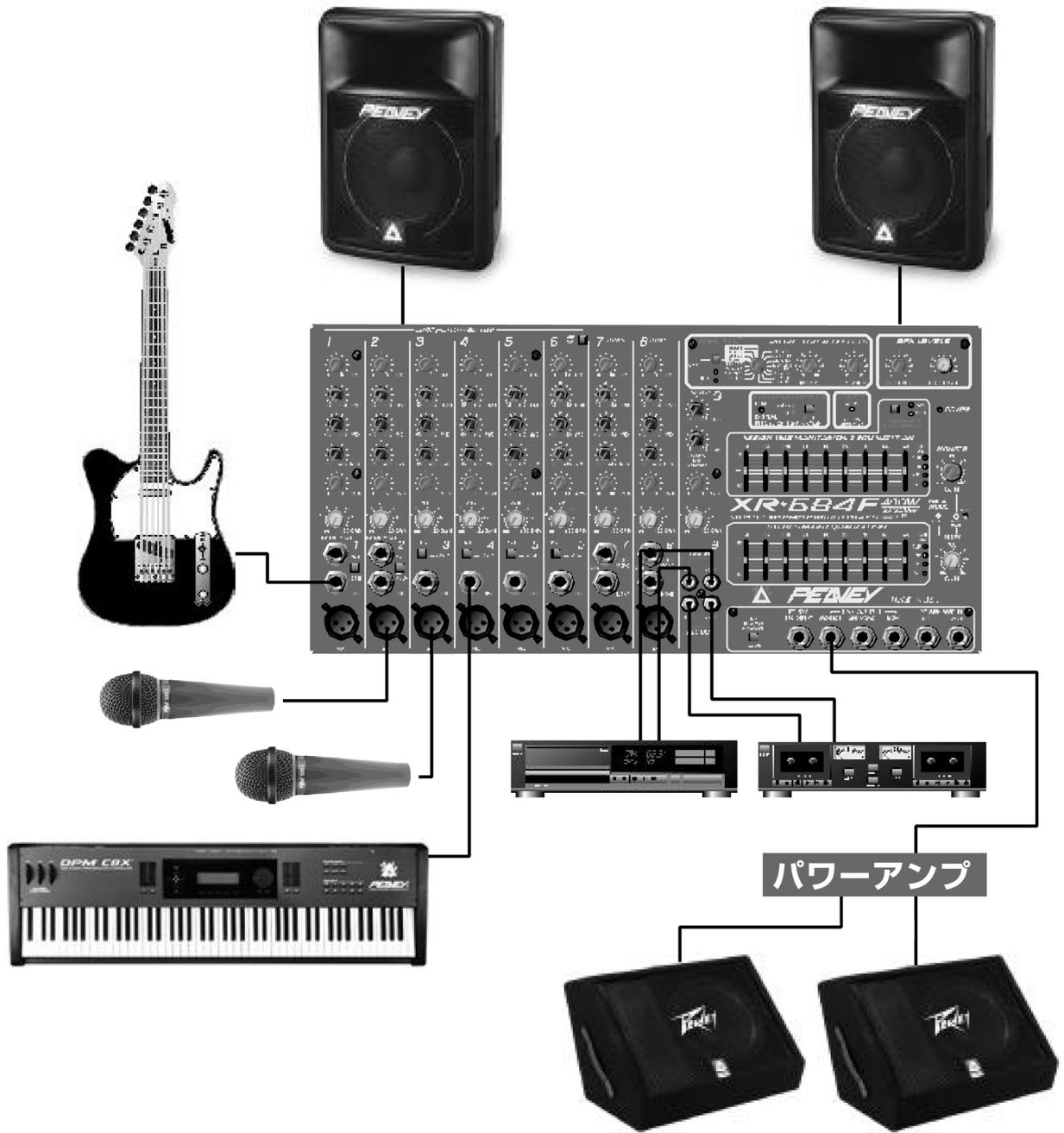
AC 電源のメインヒューズです。



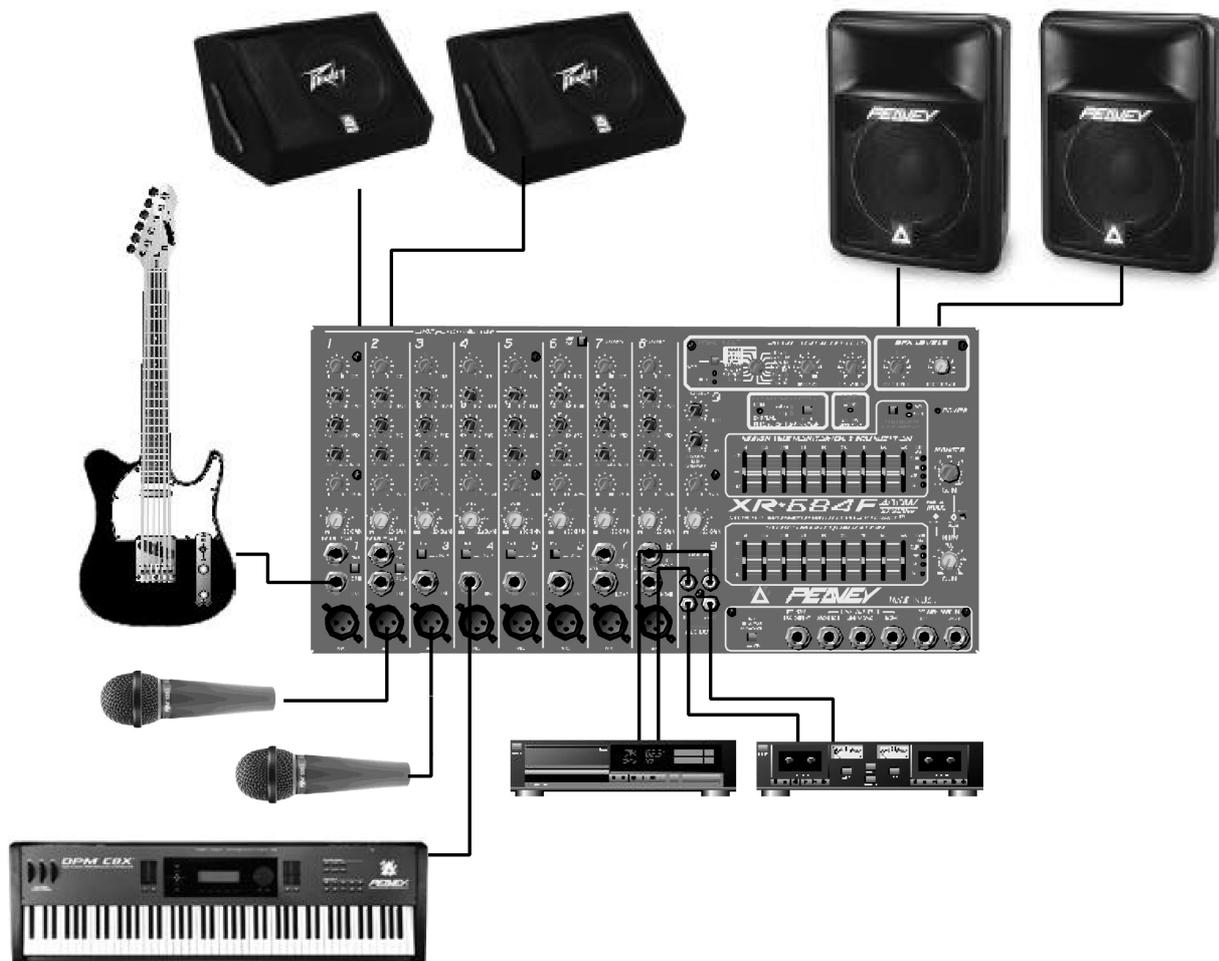
43. パラレル L/R スピーカー出力

スピーカー・キャビネットを駆動するための 1/4 インチ標準フォン・タイプ出力端子です。チャンネル毎の最大負荷は 4Ω で、8Ω スピーカーの場合は合計 4 台まで駆動することができます。各チャンネルの負荷が 4Ω 以下にならないように気を付けて下さい。

ステレオ・モード接続例



モニター／メイン・モード接続例



仕様

入力特性

機能	インピーダンス (最低値)	入力レベル			バランス/アンバランス	コネクタ
		最小	標準	最大		
ローインピーダンス (150Ω) 1-8ch	2KΩ	最大ゲイン			バランス	XLR 1-GND 2-HOT 3-COLD
		-59dBu	-29dBu	-11dBu		
		最小ゲイン				
ライン	22KΩ	最大ゲイン			アンバランス	1/4" フォン
		-27dBu	+2dBu	+21dBu		
		最小ゲイン				
テープ	20KΩ	-34dBu	-4dBu	+14dBu	アンバランス	RCA ピン
		-2dBu	+27dBu	+46dBu		

出力特性

機能	最小 ロード・インピーダンス	出力レベル		バランス/アンバランス	コネクタ
		標準	最大		
メイン L/R	600Ω	+4dBu	+15dBu	アンバランス	1/4" フォン
モニター	600Ω	+4dBu	+15dBu	アンバランス	1/4" フォン
テープ	10KΩ	+4dBu	+14dBu	アンバランス	RCA ピン

ゲイン

マイク入力-L/R 出力： 60dB (最大ゲイン)

ライン入力-L/R 出力： 30dB (最大ゲイン)

周波数特性

マイク/ライン入力-L-R 出力： 20Hz~20kHz+0dB/-1dB

パワー・アンプ出力： 20Hz~20kHz+0dB/-1dB

歪調歪

0.01%以下 20Hz~20kHz マイク-L-R 出力 (10Hz-80kHz BW)

グラフィック EQ

フィルター・バンド幅： 1 オクターブ

フィルター周波数： 63、125、250、500、1k、2k、4k、8k、16k

最大ブースト/カット： ±12dB

ハム&ノイズ

出力	残留ノイズ	テスト条件
メインL/R	-90dBu	全コントロール・ダウン
	-87dBu	マスター・コントロール・ノーマル チャンネル・コントロール・ノーマル
	-81dBu	マスター・コントロール・ノーマル チャンネル・コントロール・ノーマル マイク入力 150Ωターミネート
モニター	-90dBu	全コントロール・ダウン
	-90dBu	マスター・コントロール・ノーマル チャンネル・コントロール・ノーマル
	-82dBu	マスター・コントロール・ノーマル チャンネル・コントロール・ノーマル マイク入力 150Ωターミネート

S/N 比

85dB 以上 (200W/チャンネル) マイク/ライン-スピーカー出力

等価入力ノイズ

-121.5dBu (150Ω 入力ターミネート)

クロストーク

80dB 以上 (隣接した入力チャンネル間 20Hz-20kHz)

70dB 以上 (レフト-ライト出力 20Hz-20kHz)

コモン・モード・リジェクション (マイク入力)

50dB 以上 (20Hz-20kHz) 標準 60dB (1kHz)

内蔵パワー・アンプ仕様

周波数特性

20Hz-20kHz (+0/-1dB)

標準出力

210W+210W RMS (4Ω 負荷)

150W+150W RMS (8Ω 負荷)

全高調波歪

0.02%

DDT ダイナミック・レンジ

26dB 以上

DDT 最大歪

6dB オーバーロード時 0.5%

20dB オーバーロード時 1%

ハム&ノイズ

-95dB (210W 出力時)

ダンピング・ファクター

100 以上 (1kHz、4Ω)

入力感度

1.225V RMS (4Ω 210W 出力)

入力インピーダンス

11kΩ

電源、最大消費電力

100V AC, 50/60Hz, 360W

寸法、重量

48.3cm (W) × 27.3cm (H) × 27.9cm (D)

18.8kg

